

令和5年度大野城市認知症啓発事業

みんなで支えよう認知症

認知症は、脳の病気が原因で、誰にでも起こりうるものです。

認知症に関する正しい理解や、認知症の人への接し方等を学べる貴重な機会です。認知症に不安を抱える人や家族を、家庭・地域で支えて、だれもが安心して暮らせるまちを目指しましょう。

期 日 令和5年12月2日（土）

会 場 大野城まどかぴあ 多目的ホール
（大野城市曙町2丁目3番1号）

※ 定員 150 人

時 間 14:00～16:00（受付：13:30～）

申込方法 電話、FAX など

＊締切 11/16（木）まで。それ以降はお問い合わせください。

参加費無料
事前申込制



第1部 認知症の理解を深める講座

14:05～15:20

認知症の正しい知識を身に付け、認知症の方との正しい接し方を学ぶための講座です。

○講師：ゆう心と体のクリニック

瀬戸裕司 院長

第2部 トークセッション

15:30～15:50

日々の生活の中で感じていることなどのお話を伺います。

○講師：市内在住の認知症本人や家族（予定）

※当日の状況にて予定変更する場合あり。

【問い合わせ先・申込み先】

《大野城市役所》

〒816-8510

福岡県大野城市曙町2丁目2番1号

すこやか長寿課 地域包括支援センター担当

TEL：092（501）2306

FAX：092（572）8432



大野城市再生可能エネルギー機器等

設置費補助金制度（令和5年度）

大野城市は、令和3年2月に2050年までに地球温暖化の原因となる二酸化炭素の実質排出量ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ大野城」を宣言して、地球温暖化対策に取り組んでいます。

—補助対象—

☆市内の住宅だけでなく、**事業所、集合住宅**も対象になります

☆対象者 次の全てに当てはまる人

・個人の場合は市に住民登録している者・市税の滞納がない者・暴力団関係者でない者

☆国のZEH補助金等を受けても申請できます

—補助対象機器—

- ① 太陽光発電システム：太陽電池モジュールを利用して発電するシステム
- ② 定置用蓄電システム：太陽光発電システムと常時接続し、電力を充放電できる蓄電池で構成されるシステム
- ③ HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）：家のエネルギーを「見える化」する管理システム
- ④ V2H充放電設備：電気自動車の蓄電池に電気を充放電できる機器

—補助金額— ※令和4年4月1日以降契約分が対象です。

	設置業者	金額	特記事項（上限等）
太陽光発電システム	市内	1kW25,000円	太陽電池モジュール公称最大出力の合計値5kW（小数点以下2位未満切捨て）
	市外	1kW20,000円	
定置用蓄電システム	全事業者	80,000円	
HEMS ホームエネルギーマネジメントシステム		20,000円	
V2H充放電設備		80,000円	



大野城市HP

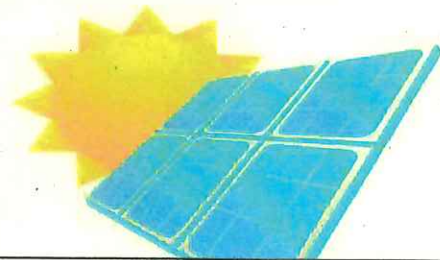
※申請書式は、市ホームページからダウンロードできます！

お忘れなく！

**大野城市住宅用太陽光発電システム等設置費の補助金制度
令和4年3月31日以前の契約分**

これまで（平成24年4月1日以降契約分）の住宅用太陽光発電システム等補助金を、まだ申請されていない方については、お早めに申請してください。

申請書式は、
市ホームページから ⇒
ダウンロードできます！



〇問合せ先

大野城市役所

循環型社会推進課 ゼロカーボン推進担当

TEL (092) 580-1886

FAX (092) 572-8432